



Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.49

発行日 2004年3月31日
発行者 NICE沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所地域づくり推進課国際交流室内
☎055-934-4717



第12回春節祭開催

岳陽部会

祝 春節！

2月1日快晴に恵まれた日曜日、第12回春節祭を日の出町の市振興公社管理棟で行ないました。現在沼津市には3,800人弱の外国人が登録し在住しておりますが、中国の正月を祝う春節とあって主に中国人が参加し、母国を想い、一時の癒しの場となったことだと思います。また他の外国人参加者も中国文化に接することのできる良い機会となったことと思います。

会場設営は回を重ねるごとに人の流れを考えた無理のない配置となり好評でした。入り口には背丈以上の緑の生花に紅白の扇状のオブジェを配し、人々の目を引き、それに引き込まれて歩を運ぶと、中国のいろいろな紹介コーナー、岳陽部会の活動紹介等。飲食は車社会を考えて酒類は無くし、ジュース類と水餃子、中華風おこわ、杏仁豆腐にしました。

ステージでは二胡・京胡・板胡の演奏、太極拳と太極剣の演武、マジックショー、華麗な花架拳、そして伴奏なしでいろいろな歌が飛び出し、友好一色となりました。最後に恒例の福引をし、笑顔で閉会となりました。

◆第3回中国料理教室 2月28日㈯

第3回中国料理教室が第一地区センターで開催されました。講師は会員の藤澤昭光さん。シーフードを中心とした4品にチャレンジ！

①自身魚のあんかけそば②渡りガニとカシューナッツの炒めもの③芝エビの陳皮ソース④白菜とチンゲン菜のクリーム煮

常連の方々のほか、若い夫婦や若い女性達の参加があり和やかに調理が進み、美味しく頂きました。



—うらばなし—

2ヶ月前から飲食のメニュー計画に入りました。ちょっと変わった個性的な餃子を提供する事になり、鶏肉を具のベースにしようとしたが、鳥インフルエンザの発生等から、豚肉と帆立の具となりました。

それにしても、2,500個の餃子を作るのに前日1月31日午前9時半からねじり鉢巻で取り掛かりました。

また、中華風おこわを温かい状態で提供しようと25kgの米を会場で炊く方法に頭を悩ませました。そんな時に緊急防災時の炊き出し釜が話題になり、市防災地震課に協力していただき、美味しい中華風おこわができ上りました。

—春節祭を通じて岳陽市との更なる友好—

岳陽市に留学した人や留学中で一時帰国した人たちも参加され、中国語で中国人と会話する風景もありました。また、岳陽市から静岡県立大学に留学している陶靖さんも参加されました。彼女にとっては、沼津を知る場となったことでしょう。春節祭を通じて若者の交流も深まるこことでしょう。

◆福地愛子さんが岳陽市の名誉市民に

沼津市と岳陽市の友好提携にご尽力された沼津市出身の福地愛子さんが昨年7月30日岳陽市から名誉市民の称号を授与されました。現在もお元気で岳陽市に在住され、ご活躍です。

◆湖南理工学院への派遣留学生決定

平成15年度3月派遣の留学生が出発しました。

矢部龍樹（やべたつき）

23歳（男）

- 高崎経済大学卒
- 留学期間：2年間
(中国語・中国武術)
- 趣味：ツーリング スノーボード
- 目標：将来、「語学力」と「努力」のふたつを生かした仕事に就きたい。



カラマズー部会

カラマズー便り

“Hola” and “Hello” from Kalamazoo!

Hello, this is Keiko.

6 months have passed already and I'm learning a lot about America. Going abroad was not necessarily easy than I had expected. Life style, school food, everything still looks new to me. Of course English, too. The most surprising thing was "school". There seems to be more freedom compared with Japan. I enjoy coming school where there're so many different opportunities in the activities and classes to learn about the society, the nation and the world that we don't have taking foreign language except for English and our own language Japanese is really fascinating to me. What interests me is that we can communicate and meet with so many different people even through short words. I think studying language is very challenging but also it's important to understand each other. By the way "Hola" means "Hello" in Spanish! Since I came here, I'm experiencing lots of American school events which I have never experienced before. Halloween, Thanksgiving Day, Christmas...in the high school. We had football games and choir concert, too! I had really good time with my host family. Fortunately, I met many people who went to Numazu last summer and often get together! It's always nice to see them at the sister city meeting and now they are involving the plants for Numazu delegation this summer. In the end, I appreciate all that gave this chance and continuously help and support. I missed my friends and my family a lot but realize there's always something that I want to take back with me. I'm really proud of being able to come to Kalamazoo and study here. I'm looking forward to sharing my experiences with everyone and want to enjoy the rest of my stay.

Thank you again.

January 27th 2004 Keiko Ichikawa



千本プラザ Year End Party 2004

12月14日(日) 18:00~20:30

リキ・デキシーランドクルーの軽快な演奏。

各テーブルに所狭しとならんだ色とりどりの家庭料理。

家族・グループ・お友達とそれぞれに趣考をこらした仮装。

ミセス・サンタさんから参加者全員（85名）にプレゼント。

又、次回も参加しましょう。そして踊りましょう。



ふれあい部会

さわやかな汗 スポーツ交流

3月14日ふれあい部会恒例の国際スポーツ交流会が勤労者体育センターで開催されました。春らしい穏やかな天候に恵まれて、開始時刻の13時にはかなりの出席者になりました。毎年参加しているグループや親子連れはネット張りに進んで協力し合い、この行事が市民の間に定着してきている感じでとても和やかにはじまりました。

A・B各コートに分かれてドッジボール、バドミントン、ビーチバレー、サッカー、バレー、バスケット等子供から大人まで全員参加でそれが優しく楽しくゆずりあっている様子がとても印象的でした。

休憩タイムはコーヒー、ジュース、お茶、スナック、チョコなどを飲んだり食べたりして近況を話し合ながら、これもまた楽しいひと時をそれが過ごしていました。

沼津海洋少年団の参加もあって100名近い人数でしたが、外国の方の参加が例年に比べて少なく、PRの仕方や呼びかけの工夫の必要がこれからの課題のひとつになりそうです。

10人11脚、大綱引きの大支援の後は全員で掃除をして、“楽しかった！ また来年も”と言う言葉を残して終了しました。



平成16年度
沼津国際交流協会総会・懇親会
5月22日(土) 午後6時～
ホテル沼津キャッスル

国際理解教育部会

部会運営委員 募集中！ (事業スタッフ・日本語ボランティア)

国際理解教育部会では、部会の運営に協力していただける部会員を募集しています。

ヤル気と元気のある方、事業の準備から（本番はもちろん）二次会まで“いけいけドンドン！”のノリで参加していただける方、ぜひ！ 是非！ 国際理解教育部会にお入りください。国際理解教育部会の未来は、あなた、そう！ いまこれを読んでいるあなたのボランティア精神に救われるのです。…まちがいない！

国際理解教育部会の事業は、①毎週土曜日の午後に行なっている外国人のための日本語講座『日本語を語る会』、②色々な国の方を講師に迎えて自国を紹介していただく『国際交流サロン（お国紹介講座とクッキングサロン）』、③外国人は日本語で、日本人は英語で発表する『英語＆日本語スピーチコンテスト』、④県国際交流協会と共に実施する『日本語講師ボランティア養成講座』です。

部会は月一回平日の夜に行なっていますが、お仕事などの都合で遅くなった時はナント二次会だけの参加も「出席扱い！」の部会なのです。お問い合わせ・登録は、事務局に連絡または okusairikai@numazu-nice.com までメールでどうぞ。お待ちしていま～す！



ロシアの方にお願いして、大人になってから初めてのことばを学ぶ大変さを体験



仲間を日本語学習者にみたて、教え方の練習